

先輩医師からのメッセージ



後期研修も、青森で

遅野井 祥 内分泌内科, 糖尿病代謝内科 医員

平成26年3月 弘前大学卒

内分泌・代謝内科専門医養成コース 平成28年度開始



私は茨城県の出身ではありますが、生活習慣病の“るつぼ”とも言える、やりがいたっぷりの青森県に残り、2年の初期研修を経て平成28年度に入局しました。内分泌代謝内科では内分泌と糖尿病、2つの専門研修を受けることができ、関連病院ではより総合的な診療を経験します。専門医の取得はもちろんのこと、患者さんの一生を診る科として、かかりつけ医を目指す方にもぴったりの環境だと思います。また、弘前大学では後期研修と並行して大学院の履修が可能なため、目標を早く実現できるというメリットがあります。

自分で治療方針を立てる様になり、グループ診療、総回診や多職種カンファレンスのありがたさを実感し、最初に主治医を務めるのが大学病院で良かったと感じています。親身になってくださる先輩方に助けられ、寛大な患者さん達に励まされ、楽しく働かせて頂いている毎日です。内科に興味のある方、是非見学にいらしてください。

〈総回診〉

大学ではプレゼンテーションが鍛えられます。



〈糖尿病教室〉

患者さんが笑ったとき、うなずいたとき、やりがいを感じます。